

平成24年度第1回放送番組審議会議 議事録

開催日時 平成24年9月24日(月) 14時から15時30分
開催場所 三次市防災センター会議室
出席者委員 元廣修・堀江利夫・宗清弘樹・湯藤浩康・林 正・岡崎羊子
重信富子・前田茂・岩崎積・添田龍彦・元泉園子

説明員 (株)三次ケーブルビジョン
田坂代表取締役社長・松本専務取締役・新宅常務取締役
行政統轄課長・南特命担当・野田総務GL・山光営業企画GL
津田制作GL・坪井技術サービスGL・田丸制作SL
幸住総務SL

- 1 開 会 定刻になり事務局が開会を宣し、委員改選に伴う新委員11名に対して代表取締役社長が放送番組審議会委員の委嘱状を交付、続いて代表取締役社長が開会にあたって挨拶する。
 - 2 正副会長互選 放送番組審議会規則第5条に従い、会長及び副会長の選出に入り、会長に元泉園子氏、副会長に添田龍彦氏が選出された。
 - 3 会長挨拶 元泉会長が就任に当たり挨拶を行い、放送番組審議会が、番組の向上に役立つ会にしたいと述べた。続いて添田副会長が就任に当って挨拶を述べた。
 - 4 審 議 審議に先立ち、制作グループリーダーが自主制作番組全般について概要を説明し番組ダイジェストを8分にまとめたDVDを上映する。
- 会 長 番組内容について、DVDを参考に忌憚のない意見をお願いします。
- 委 員 「市役所ほっとニュース」は、毎回職員が出演しており、説明や間の取り方については、制作側(スタッフ)とよく協議してもらいたい。市の情報というのは、効率的に限られた時間で分かりやすく伝えることが大切である。テレビを通して、いかに理解を得られたかがポイントなので、今後も協力して番組作りに当たっていただきたい。

- 委員 商工関係では、「テレビ商工名鑑」「情報交差点 こちら商工会議所です」を放送しているが、「テレビ商工名鑑」については、取材される企業は大変喜んで、それを見る従業員のモチベーションも上がると聞いており続けていただきたいが、少し別の角度から町中の小さな店も取り上げ、気軽に紹介するような番組も検討いただきたい。
- 委員 住民自治組織は19の団体があり、イベント等の情報発信には、主に文字放送を利用している。また、音声告知放送でも地域住民に呼びかけており、大変助かっている。今後についても、団体から積極的に情報提供をしていくので、すべてとはいかないまでも出来る限りの取材をお願いしたい。
- 委員 普段はお知らせ等でケーブルテレビを利用しているが、農業関係の情報番組もあり大変役立っている。また、参加出来なかった講演会なども放送があると聞かせてもらっている。いろいろな分野を広げている。
- 委員 音声告知放送で時々聞きづらい部分がある。再放送のシステムがあるので聞き直す時がある。また、取材をする場合は時間調整をしっかりと出演者が話しやすいような番組作りをお願いしたい。
- 委員 番組全般としては、少ない人員でよくやっていると思う。メインとなるニュースも毎日のことで大変だと思うが、商業、農業のところについて、もう少し踏み込んだ番組作りは出来ないものか。また、番組は作っているが、どの時間帯に放送しているのか分かりづらい。工夫があってもよいのではないか。
- 委員 「テレビ商工名鑑」についても商店街などで、慶応元年から創業している店があつたりするので、歴史を感じさせる企業紹介や歴史そのものを取り上げる番組があってもいいのではないか。また、商工関係団体と連携して、就活コーナーというか、今企業がどんな人材を求めているのかといった番組も月1回程度でもあればどうか。
- 委員 交通安全指導や平和学習なども開催されているが、PRが足りないように思う。開局当初からすれば、神楽や地域のいろいろなことも

よく分かるようになったと思うし、夜には市議会中継の再放送があり、大変良くなったと思う。

委員 社会情勢を映し出すニュースも多々あると思うが、地域に根付いた伝統文化とか芸能をシリーズで紹介する番組があってもよいのではないか。神楽など地域文化を取り上げ、活躍されている人たちの、意識をますます高揚させるようなものは出来ないか。毎年開催されている三次の芸能祭あたりも、地元のテレビ局として盛り上げていただきたい。

委員 番組を見ると非常に身近な情報として親しみやすい面があり、同じ三次に住んでいても知らなかったことがあったり、再発見させられたりと、感動をもらっている。

委員 最近では、美術館などもケーブルテレビを見て出かける方も増えている。期間途中よりも、早めの取材、放送があれば、もっと情報として有効活用出来るのではないか。

会長 委員の皆さんから、一通りいろいろな意見が出たが、すぐにでも改善、検討いただけるものがあったと思う。まず、音声告知放送の聞き取りにくい部分があることについて説明を求める。

社側 録音は主にアナウンサーが担当するが、時間外で慣れない社員が担当する部分ではないかと思われる。社員はアナウンサーではないが、読み手としてのスキルを上げるように皆で努力したい。

会長 取り上げて欲しい番組として、商業、農業についてもう一步踏み込んだ番組、歴史的な店舗紹介や歴史についての番組、就活コーナー、交通安全指導、平和学習について、伝統文化シリーズなど、たくさんの意見をいただいているので、新しい番組作りの参考にさせていただきたい。現時点で新番組の企画はあるのか。

社側 新番組ではないが、10月から「あっちこっち三次」の中で、今年4月に当選された市会議員の皆さんに1日お一人出演いただいてインタビューする3分位のコーナーを設け、市政を身近に感じていただく

シリーズとして企画している。

- 会 長 出演者が話しやすい余裕をもった取材対応は可能か。
- 社 側 取材先で、突然カメラを回しマイクを向けることで、相手の方が困惑されるのではないかと思うので、今後は事前によく打ち合わせをしてからインタビューをするように制作グループ全員に徹底したい。
- 会 長 本日は、初回にも関わらず活発に意見をいただいた。他にないようなので、これで審議会を終了する。
- 閉 会 事務局が本日のニュース番組「情報ストリート、あっちこっち三次」で審議会の模様を放送し、議事録をホームページに掲載することを伝え、閉会した。